＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	スマイルハウス
グループの名称	スマイルハウスプロジェクト
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	坂　昭宏　　代表者印
代表者所属先	一般社団法人　笑顔住宅促進会
代表者所在地	愛知県愛西市勝幡町大縄場2796－4
代表者電話番号	0567-24-2248

（グループ事務局）

事務局事業者名	一般社団法人　笑顔住宅促進会
事務局担当者名	栗元　貴司　　印
事務局郵便番号	496-8001
事務局所在地	愛知県愛西市勝幡町大縄場2796－4
事務局電話番号	0567-24-2248
事務局FAX	0567-52-3882
事務局担当者E-mail	saka@fp-office-topaz.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	スマイルハウス
２．グループの名称(必須)	スマイルハウスプロジェクト
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県
５．結成年(必須)	2018　年
６．グループ代表者名(必須)	坂　昭宏
７．グループ代表者の所属先(必須)	一般社団法人　笑顔住宅促進会
８．グループ代表者所在地(必須)	愛知県愛西市勝幡町大縄場2796－4
９．グループ代表者電話番号(必須)	0567-24-2248
１０．グループ事務局事業者名(必須)	一般社団法人　笑顔住宅促進会
１１．グループ事務局担当者名(必須)	栗元　貴司
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	496-8001
１３．グループ事務局所在地(必須)	愛知県愛西市勝幡町大縄場2796－4
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0567-24-2248
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0567-52-3882
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	saka@fp-office-topaz.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	2	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	3	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	1	
Ⅵ．施工	8	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	2	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
Ａ．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	■　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	■　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	■　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外
	岐阜証明材	岐阜県	岐阜認証材推進制度	1	国内
	ぎふ性能表示材	岐阜県	ぎふ性能表示推進制度	1	国内
	三重の木	三重県	三重の木認証制度	1	国内

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		10	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		4	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	2	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	2	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		5	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	0	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）		7	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）		2	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	1	戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積	棟	
			㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積	棟	
			㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	1.補助金活用実績の少ない工務店からの先着順 2.重なった場合はグループの抽選にて判断する。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）							
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸		
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）							
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸		
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）							
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸		
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）							
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸		
	優良建築物型							
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸		
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡		

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
21	Ⅰ － 6	株式会社カネダイ		509-1111	岐阜県加茂郡白川町切井１１１６－１	0574-73-1503
21	Ⅰ － 10	東濃ヒノキ白川市場協同組合		509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1399-3	0574-72-2345
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －				

＜様式 2-2・Ⅱ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
21	Ⅱ － 6	株式会社カネダイ		509-1111	岐阜県加茂郡白川町切井１１１６－１	0574-73-1503
21	Ⅱ － 10	東濃ヒノキ白川市場協同組合		509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1399-3	0574-72-2345
21	Ⅱ － 11	東濃ひのき製品流通協同組合		509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1539	0574-72-2577
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －				

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅲ＞

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
21	Ⅲ － 6	株式会社カネダイ		509-1111	岐阜県加茂郡白川町切井１１１６－１	0574-73-1503
21	Ⅲ － 10	東濃ヒノキ白川市場協同組合		509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1399-3	0574-72-2345
21	Ⅲ － 11	東濃ひのき製品流通協同組合		509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1539	0574-72-2577
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
21	Ⅳ － 6	株式会社カネダイ		509-1111	岐阜県加茂郡白川町切井１１１６－１	0574-73-1503
21	Ⅳ － 12	3 東濃ひのき白川プレカット協同組合		509-1301	岐阜県加茂郡東白川村越原3314	0574-78-2278
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －				

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
21	Ｖ － 9	株式会社ミノワ		509-1431	岐阜県加茂郡白川町黒川２４７８番地６	0574-77-1255	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －					

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							8	○	○
21	Ⅵ - 1	74425	株式会社フクモク		509-0511	岐阜県加茂郡七宗町神渕9767	0574-46-1974	○	
21	Ⅵ - 2	74453	株式会社丸長ホーム		509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1547	0574-72-1344	○	
24	Ⅵ - 3	76197	株式会社みずよし		511-0841	三重県桑名市小貝須1411－2	0594-23-0044	○	
24	Ⅵ - 5	76212	株式会社七福工建		511-0242	三重県員弁郡東員町六把野新田495－7	0594-75-0729	○	
21	Ⅵ - 6	74413	株式会社カネダイ		509-1111	岐阜県加茂郡白川町切井1116－1	0574-73-1503	○	
21	Ⅵ - 9	74431	株式会社ミノワ		509-1431	岐阜県加茂郡白川町黒川2478番地6	0574-77-1255	○	
21	Ⅵ - 13	74703	鈴村建築株式会社		509-1113	岐阜県加茂郡白川町三川1270番地	0574-72-1441	○	
23	Ⅵ - 16	75409	REKENT		462-0023	愛知県名古屋市北区安井4-14-53	080-3665-7838		○
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
21	Ⅵ － 1	74425	株式会社フクモク	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			○
21	Ⅵ － 2	74453	株式会社丸長ホーム	8 戸	10 戸	5 戸	6 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上			○
24	Ⅵ － 3	76197	株式会社みずよし	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
24	Ⅵ － 5	76212	株式会社七福工建	2 戸	2 戸	1 戸	1 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	4以上	3以下		○	○
21	Ⅵ － 6	74413	株式会社カネダイ	5 戸	5 戸	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上			○
21	Ⅵ － 9	74431	株式会社ミノワ	10 戸	10 戸	8 戸	8 戸	0 戸	0 戸	2 戸	2 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	4以上		○	○
21	Ⅵ － 13	74703	鈴村建築株式会社	3 戸	2 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
23	Ⅵ － 16	75409	REKENT	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡		

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
23	Ⅷ － 14	株式会社FPオフィス トパーズ		490-1433	愛知県海部郡飛島村渚1-162	0567-52-1723
23	Ⅷ － 15	栗元社会保険労務士事務所		490-1433	愛知県海部郡飛島村渚1-162	0567-52-1723
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） スマイルハウス	（地域型住宅供給対象地域） 愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県
2．グループの名称・結成年（必須）	（グループの名称） スマイルハウスプロジェクト	（結成年） 2018　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号（必須）	－－	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	南海トラフ地震発生確率が30年以内に70%と言われる東海地方において、耐震性にすぐれた住宅を供給する。フラット35SAプランにおいて、耐震性の基準が達成できるような基準にする。また夏場は高温多湿となるため、冷房負荷を削減しながら耐熱等級4以上を目指した工法とする。	○
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	愛知県東部、岐阜県東濃地方、三重県尾鷲地方など、全国的に見ても原木（ヒノキ・すぎ）が豊富な地域であり地域木材を積極的に活用した住宅を建築する。また、岐阜県東濃ひのきは夏は暑く、冬は寒いため年輪も細かく、耐震性に耐久性に優れる。地域材の供給によって、気候に即した家づくりを目指す。	○
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	内外装に、地域材を使用し、各地域の景観を損なうことなく風格ある住宅を建築する。	○
④ ①～③の背景	各施工会社のオリジナルティを活かし、仕様住宅とは違ったアイディアで、耐震性、耐久性はもちろん、デザイン性に優れた住宅供給を行い、デザインが景観を損なうことのない一軒一軒オーダーメイドのオリジナル建築を建築する。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	フラット35SA基準（耐震性・可変性・バリアフリー・省エネ）が取得できるような家づくりをサポートする。またBELS取得もサポートし、2030年基準を超えれるような住環境が優れた家づくりをサポートする。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：一般社団法人　笑顔住宅促進会では木材を原木供給ルートを独自で作り地域材の普及に寄与する。同一寸法によって大量仕入れをし仕入れ価格の削減に努める。	◎
	①-2 使用建材の統一	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：仕入れルートの確立後検討する。	○
	①-3 標準仕様の設定	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：施工会社のオリジナリティを尊重する。	○
	②-1 建材・資材調達の共同化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：仕入れルートの確立後検討する。	○
	②-2 調達事務の合理化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：一般社団法人　笑顔住宅促進会が取りまとめることにより安定供給に努める。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：一般社団法人　笑顔住宅促進会に委員会を設置し合理化に努め生産コスト削減をはかる。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：今年度100社以上の工務店に加入していただき大量仕入れを行うことによってコスト削減、値交渉、生産体制の合理化をはかる。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	■ ない	□ ある　→	内容：フラット35SA基準をクリアする。検査合格後は適合証明書を取得する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：フラット35設計検査、BELSの取得のサポートをする。	○
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	■ ない	□ ある　→	内容：今後、施工会社同士で勉強会などを行い実施していく努力をする。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：フラット35の適合証明書の提出	◎
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：グループ内に社会保険労務士を配置し、就業規則、規程の整備を行いワークライフバランスを整備する。	◎
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：就業規則、社内規定を必要であれば見直し各階級制度を制定し、働く意欲向上に努める。	
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：法人では強制加入だがまだ実施されていないところが多数ある。パート労働者の適用範囲を拡大されたこともあり、グループ加入の際、グループ内社会保険労務士により指導、未加入の場合は加入を促す。	◎
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：社会保険労務士により、会社内規則を作成し、安全上、また働き方改革により休日を確保等することによって、心身ともに健康な労働環境の実現の努力をする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		社会保険労務士を事務所内に設置し、常時労務相談できる環境によって、社内で講習会などを行い社会保険加入の意味や給与明細の見方など会社、労働者の懸け橋となるグループを確立していく。			◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）スマイルハウス	（地域型住宅供給対象地域）愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）スマイルハウスプロジェクト	（結成年）2018　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：各工務店より履歴情報を集め、グループで比較検討する。	○
		①-2 情報サービス機関の活用	■ ない	□ ある →	内容：今後検討する。	○
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：各工務店より履歴情報を集め、オリジナル書面にて確認する。	○
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：一般財団法人、笑顔住宅促進会オリジナルルールを作成する。	○
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：各県施工会社で管理する。	○
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：訪問にて確認する。	○
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：各施工会社が集まれる場を月1回作り勉強会を実施する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：OB等を呼び交流会を兼ねた体験会を実施する。	○
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：ファイナンシャルプランナーによる、住宅ローン相談会の実施。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：グループ内に設置	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：定期的な訪問によって確認。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：倒産してしまった場合はその地域の工務店の協力を促す。オリジナルマニュアルを作成。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：対処法の勉強会。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			グループ内ファイナンシャルプランナーになる、資金計画相談会、住宅ローン相談を行うことにより、より有利な住宅ローンの選択、また火災保険の加入漏れがないよう引渡時に確認を行う。			◎

エ．グループの技術力の向上

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：各現場で施工法の勉強会の開催	○
	②-1	品質管理のための共通ルール	■ ない	□ ある →	内容：今後検討する。	○
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	■ ない	□ ある →	内容：今後検討する。	○
	③-1	需給計画の策定	■ ない	□ ある →	内容：今後検討する。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：各施工会社が集まり定期的に勉強会を行い技術力向上に努める。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：ヒアリング調査を行う。	○
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数　5	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数		今年度の参加目標人数　5	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：補助金、今後の建築業経営において必須と参加を促す。	◎
c	①	新たな技術等の導入	■ ない	□ ある →	内容：今後検討する。各施工会社の技術共有を行う。	○
	②	新たな技術等の開発	■ ない	□ ある →	内容：今後検討する。各施工会社の情報共有を行う。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			今後、技術力向上に向けた勉強会を行い各施工会社が協力をし、住宅の性能向上をはかる。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）スマイルハウス	（地域型住宅供給対象地域）愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県
2．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）スマイルハウスプロジェクト	（結成年）2018 年
3．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	地域材を50%以上使用する。一般社団法人　笑顔住宅促進のオリジナルルートによって地域材を仕入れ、地域材使用を促す。	○
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	○
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：■ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	○
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	原木→製材→プレカット→供給	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　グループ事務局内で管理。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　各施工会社が集まりコスト削減並びに情報を共有する。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　より多くの地域材使用確保に努める。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促す。	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促す。	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促す。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促す。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促す。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促す。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促す。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促す。	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促す。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促す。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		各施工会社のオリジナリティを活かしながら積極的な活用を促し和風建築によって、各地域の地域材が使われるように使用を促す。	○

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	甚大な被害があり、住宅建築にも大きな課題が残りました。当時地震保険の加入率は20%ほどでありほとんどの住民が家を手放すこととなりました。中部地方は30年以内に70%の確率で地震が起こると言われており、地震保険の加入をすることによって住宅を手放すことなく再建築できるよう勉強会などを開催します。復興促進により、東北の地域材購入を促します。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	甚大な被害があり、住宅建築にも大きな課題が残りました。当時地震保険の加入率は20%ほどでありほとんどの住民が家を手放すこととなりました。中部地方は30年以内に70%の確率で地震が起こると言われており、地震保険の加入をすることによって住宅を手放すことなく再建築できるよう勉強会などを開催します。復興促進により熊本県産の地域材購入を促します。	○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称） スマイルハウス	（地域型住宅供給対象地域） 愛知県、岐阜県、三重県、滋賀県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称） スマイルハウスプロジェクト	（結成年） 2018 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

『各施工会社のオリジナリティを活かす』のキーワードをもとに、住宅の建築を進めていただき、地域密着の特色を生かした家づくりの実現を致します。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。